

W!F

Vol.1
農業の夢追人

Wonder
Field

北海道版



Special Edition

五穀豊穡のための

夢を
祈願する。



Wonder Field 不思議・驚き・好奇心。
大地に夢を求め、農業に人生を託し、プロフェッショナル
をめざす夢追人。そんな人々を支援する情報誌です。



五穀豊穰のための 夢を祈願する。



時代の移り変わりとともに、大きく様変わりしてきたお正月風景。

本来、お正月は稲作を中心として暮らしていた私たちの祖先が、稲の中に神さまの魂を見出し、年の初めに稲に宿る神さまを祀り、五穀の豊穰を祈願するという一年で最も重要な行事であるとされてきた。

遠い祖先から幾代も経て受け継いできたこうした伝統と、お正月という行事に込められた祖先たちの願い。

そこには、私たちがともすれば忘れがちになる「自然といかに共存し、自然の恩恵を享受できるか」という、素朴でシンプルな思想をつかぎ知ることができる。

人間の生命の源である「食」を支え、農業という職業を選び、誇りを持つ読者の皆さま方とともに、お正月行事を次の時代に残し伝えるべきものとして、改めてもう一度考えてみたい。

特集
Special Edition

お正月



京都 平安神宮



【大晦日】
お正月は大晦日の
夜から始まる。

古くから日本では、月の満ち欠けが人々の生活サイクルの基本であり、日が暮れて月が昇ること一日が始まると考えられてきた。

従って、お正月も大晦日の夜から始まるというのがごく自然なことであり、今なおこつした風習が各地に多く残されている。

お正月は、五穀豊穡をつかさどるといわれる年神さま(歳徳神)をお迎えし、一年の始まりにその年の豊作を祈念するための、農耕民族である日本人にとって、最も重要なお祭りであつた。年の暮れに大掃除をし、飾り付けをし、一番良い料理を用意するのはこの年神さまをお迎えするための大切な準備なのである。

大晦日の夕方までに祭壇を整え、料理に酒や餅を添えてお供えする。そして夜には家族が全員揃つて、神さまとともに食事をし、そのお下がりとしてお神酒やお餅、お節料理をいた

だくのが正しいお正月の迎え方だとされた。

神さまと同じものを食べることで、神さまと一体化し、そのパワーをお裾分けしてもらふことができると思はれてきたのである。

【門松 注連縄】
門松は神さまを
お迎えするための目印。

神さまが宿るといわれる松と竹で作られた門松は、お正月に年神さまを、わが家に迎え入れるための目印の役目があるという。

一方の注連縄は、神さまを迎え入れた家を、外界から守るための結界を

示している。

家の中の各部屋、さらには鋤や鍬などの農具に加え、トラクターや乗用車にも小さな注連縄をつける風習は今なお残っているようだ。

最近では集合住宅などの増加により、印刷した門松で代用するなど、簡略化、簡素化されているのは残念なことである。

【初詣】
恵方の社寺に
今年一年を祈願する。

初詣は、新年の最初に一年の無病息災を祈願するため、その年の恵方の社寺に詣でるものとされてきた。もともとは恵方に向かって拍手を



打ったり、恵方の田畑にクワを入れる程度だったが、いつの間にか恵方の社寺や、氏神に詣でる慣習が広まり、さらには有名な社寺に人々が殺到するようになったといわれる。

京都では八坂神社に大晦日の夜にお参りして、「おけら火」という神さまの火を授かる。その火でお雑煮を作つて食べると二年間無病息災で過ごせるとい伝えられ、今でも電車やバスが朝まで運行されるほどの賑わいを見せている。

【初夢】
年神さまから今年の
吉凶のお告げを授かる。

年の始めに見る夢は、古くから神さまからのお告げであると信じられてきた。

いつの夢を初夢とするかは、時代時

代によつて違つていたが、江戸時代に今と同じ二日にほぼ定着したといわれている。

人間なら誰もが、少しでも縁起のいい夢をみたいもの。江戸時代には枕の下に縁起物を入れて寝ると、いい夢が見られるという風習が始まり、「一富士、二鷹、三なすび」という言葉が生まれた。

【小正月】
赤々と燃え上がる炎で
年神さまをお送りする。

一月の十五日は、元日を中心とした大正月に対して小正月、あるいはおとこ正月に対しておんな正月ともいわれる。

この小正月に今なお全国の各地で受け継がれているのが左義長、とんど焼きなど、各地でさまざまな呼び方をされる行事である。

それぞれの家の門松や注連縄な

どのお飾りを持ち寄つて、盛大に火を焚く行事で、お迎えした年神さまを燃え上げる炎とともにお見送りし、その年の豊作を祈願すると同時に、日常の生活に戻り、農作業を始める区切りとする儀式であるといわれる。

そのため、小正月には田植えや鍬入れなど、農作業を象徴するような行事を行う風習が伝わっている。

おんな正月の由来は、年末年始の慌ただしさがいち段階落し日常の生活リズムに戻るこの頃、女性たちにとって本当のお正月が始まるという意味が込められているらしい。



一日でも早い春の訪れを願い、 今年の豊作を祈る。

地域に根ざしたお正月風景―北海道

**日本一早い初日の出に
手を合わせる。**

北海道の初日の出といえど、何とい
つても納沙布岬の初日の出だ。北海道
だけではなく、日本の最東端である
納沙布岬は、日本で一番早く日の出を
迎える場所として広く知られている。
根室半島の先端にあり、東経145°49′、

北緯43°22′に位置し、根室海峡をはさん
だ海に向こうには齒舞、色丹、国後、
などの北方領土が眼前に広がってい
る。

毎年、元旦には日本一早い初日の出
を見ようと、全国から1万人以上も
の観光客が訪れるという。
厳しい寒さをおして集まってきた人々
に対して、地元ではさまざまな特典

が用意されているそうだ。

たまには身を切るような寒さの中、
神々しい新年の初日の出を拝むのも
新鮮かもしれない。また、その苦勞の
分、利益が大きいような気がする。

**初日の出が全国に
広まったのは江戸時代。**

「初日の出」は、江戸時代になって
盛んにおこなわれるようになったらし
い。本来は、身を清めてから、未明に
近くの神社やお寺に初詣をして、新
年の日の出に手を合わせ、一年の五穀
豊穰や無病息災を祈ったものである。

そうした習慣が、江戸の町では新
年に見晴らしのいい高台から初日を
眺めるのがファッションだ、という
ことになり、湯島や愛宕山、九段下な
どが、初日の出スポットとして人気を
集めていたという。

多少物見遊山的な気分での初日の

出見物だが、この新しいスタイルは大
名の参勤交代などを通して次第に全
国にも広がり、各地に数多くの初日
の出の名所が生まれた。

**北海道での米づくりは
元禄時代にさかのぼる。**

開拓の歴史が浅い北海道では、そ
の農業の歴史もそう古くはない。江
戸時代末期の安政6年、幕府は東
北の6藩（南部・仙台・会津・津軽・
秋田・庄内）に、北海道（当時は蝦夷
地）の開拓を命じたのが最初だとい
われている。

明治維新後、開拓使が任命され
本格的な開拓の幕開けとなる。本
州から多くの屯田兵が北海道に渡
つて始められた農業、道南での水田
の耕作面積は次第に増え、米の収穫
も安定していった。

やがて、開拓は道央へと広がってい
ったものの、米作はなかなか成功し
なかった。さらに開拓使庁が招いた
欧米農学者たちも北海道の稲作に
疑問を呈したことから、開拓使庁の
黒田清隆も屯田兵の稲作を禁じた
という。

北海道での米づくりの起源は、江
戸時代の元禄5年（1692年）、現函
館市の亀田地区で新田が開かれたの
が最初とされる。

一方、石狩地方で初めて水田作り
に成功したのが、札幌郡等松村出身
の中山久三である。大正8年に亡く
なるまで、自分が開拓した土地を愛
し、夢を忘れなかったという。

**厳しくも美しい
自然に感謝。**

北海道の厳しい自然環境の中に定
住し、未開の山野を開墾し、農業を
始めた人々の苦勞は想像を絶するも
のであったと思われる。

こうした先人たちの農業に賭ける
熱い情熱と努力は今日に至るまで脈々
と受け継がれている。

北海道は、昨年知床半島が世界自
然遺産に指定され、世界中からいつそ
う注目されるようになってきた。

もともと日本人は、大自然と闘って
押さえつけることなど出来ないことを
知っている。だからいかに自然と共存
し、仲良くしていくかという知恵が
私たちのDNAに組み込まれている。

私たちも、多くの先人たちの功績を
振り返りながら、新年の初めにあたり
、自分の夢の実現を初日の出に祈願し
てみるのも悪くないかもしれない。



日本一早い納沙布岬の日の出



冬の羅臼港



流水におおわれた知床半島・ウトロ港



大空を舞うオオワシ

冬の野菜の代表格大根。魚や肉の旨みを十分に吸い込み、さりげなく自らを主張する。

大根は、日本人に最も親しまれ、愛されている野菜のひとつである。寒い冬の夜に、熱々の大根をふうふうしながら食べるのは日本人ならではの醍醐味である。その大根のなかでも、最もポピュラーな青首大根と、京都の聖護院大根。その素材の特長を最大限に生かした料理を2品紹介し、この2種類の大根、そして他の品種を栽培される皆さんへの感謝に代える。



聖護院大根

大根は奈良時代に日本に伝わった。

数ある野菜の中でも、その頭に「お」という言葉が冠されるものは数少ない。なかでも大根は、ごく自然に「お大根」と呼ばれている。

大根の魅力。

その中で、主流を占めているのが「青首大根」で、わが国のどこの売場でも見られる品種である。

今の季節に出まわる秋冬物は、とくに甘味があるのが特長で、繊維のきめが細かいため、煮崩れしにくく、煮物や鍋料理に重宝されている。

大根自身は淡泊な味わいで、魚や肉の脂との相性がよいうえ、その脂や旨みを吸いやすい性質がある。

魚や肉の濃厚な味を、大根がうまく緩和してくれ、また、含まれる酵素のジアスターゼが消化を助けてくれるという優れたものの食材である。

この季節、青首大根を最もおいしく食べる料理が、脂の乗り切った寒ブリと組み合わせた「ブリ大根」だ。

京都の冬野菜の代表、聖護院大根。

一方、底冷えのする京都の冬に欠かせないのが「聖護院大根」。江戸時代末期に山伏修験で知られる左京区聖護院の地で生まれ、その名がついたといわれている。

その丸々とした独特の形と、甘味が強く、青首より繊維が少ないため柔らかいのが特長とされる。

また、アクが少ないため、下ゆでしなくてもそのまま直焼きできる。

その代表的な料理は、少し濃い目の味付けの肉料理と組み合わせ、聖護院ならではの甘味と、滑らかな食感を味わえる焼き合わせがいい。ここでは、「鶏のつくね」との焼き合わせ」を紹介しよう。

それだけ、私たちの日常生活に溶け込み、愛されている野菜が大根なのである。煮物、漬物、おろし、そしてサラダにと、一年中私たちの食卓に欠くことがない。

大根は、わが国の野菜の中で最も古いものの一つだといわれている。

研究者によると、1300年前、奈良時代には大陸から伝わってきたらしい。最も古い記録として『日本書紀』に、於朋禰（おほね）おおね、大根のこと」という言葉が記述されている。こうして、古来から日本人にとってなじみ深い大根は、それぞれの地域の気候、土質などの違いによってさまざまな形の品種が生まれ、いまに伝えられたとされている。

全国ブランドの人気者、青首大根。

大根には、強烈な辛さがあり薬味として使われるものを除いて、近年は甘味のある品種が市場で支持されるようになってきた。

大根の葉っぱには栄養がいっぱい。

今回の料理をしていたいた、辻学園調理技術専門学校、日本料理主任教授の佐川進さんから。

「大根には食物繊維が多く、消化や新陳代謝に効果がある栄養分が豊富に含まれています。秋冬物は甘味があつておいしいので、たくさん食べてほしいですね。」

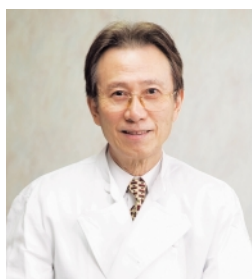
とくに葉の部分には、ビタミンCなどが豊富なのに捨てられるのは本当にもったいない。昔の大阪ではこの葉っぱの浅漬けを『大阪漬け』と呼んで重宝していました。料理人としては、もっともっとおいしい大根が作られることを願っています。」

最後に、大根を早く、柔らかく料理するときのポイントを教えてくださいましたので紹介しよう。

酒をたっぷり使うことで、繊維が柔らかくなり味の乗りがよくなる。（ダシ酒は1:1の同量）

輪切りより、乱切りにする方が味のしみる面が増える。輪切りで使うときは、隠し包丁を入れる。

時間的な余裕があるときは、米のとぎ汁で下ゆでをする。



料理制作・監修 佐川 進 先生
昭和15年生まれ 昭和35年辻学園に入校 辻学園調理技術専門学校日本料理主任教授 辻クッキングスクール心斎橋校 校長



柚子風味のブリ大根

《材 料》（4人分）ブリ（切り身）4切れ、大根400g、柚子1個、酒150cc、水2カップ（800cc）塩 適量、味付け調味料：煮切りみりん 大さじ4½、砂糖 大さじ3、しょうゆ 大さじ4、柚子皮（細切り）適量、柚子こし適量
《作り方》 プリは食べやすい大きさに切り、塩を振る。大根は2cm幅の半月切りにして固ゆでにする。柚子は輪切りにする。鍋に酒を入れて煮立て、水を入れ大根を入れて煮る。煮立ったら調味料を加えて味付けし、大根に味が含んだら柚子、プリを入れて落しぶたをして煮る。



聖護院大根と鶏つくねの焼き合わせ

《材 料》（4人分）聖護院大根 ½個、ホウレン草 1束、柚子 ½個、塩 適量 大根煮汁 出し汁 3カップ、薄口しょうゆ 大さじ1½杯、塩 小さじ½杯 つくね 鶏ひき肉 200g、タマネギ ½個、卵 ½個、ジャガイモ 柔らかくしたものの½個、酒 大さじ1杯、塩 小さじ½杯、砂糖 小さじ2杯、サラダ油 少々 つくね煮汁 出し汁 2カップ、酒 大さじ2杯、砂糖 大さじ2杯、みりん 大さじ½杯、しょうゆ 大さじ2杯
《作り方》 大根は少し大きめに切り、面取りをする。ホウレン草は塩ゆでし、色止めをして水を切り、4～5cmに切る。柚子は皮をすりおろす。なべ

に出し汁をいれ、大根を入れて煮る。大根が柔らかくなれば塩と薄口しょうゆで味付けし、さらに少し煮て味を含める。ポウルに鶏ひき肉、タマネギのみじん切り、つぶしたジャガイモ、卵、酒、塩、砂糖を入れて全体をよく混ぜ合わせてつくね団子を作る。フライパンを熱してサラダ油を引き、のつくねを入れて両面をこんがり焼く。なべにつくねの煮汁を合わせて煮立て、を入れて煮汁がなくなるまで煮る。器に大根とつくねを盛り、ホウレン草を添え、煮汁を少し入れ上に柚子を散らす。



創立40周年の感謝を込めて 40周年 ANNIVERSARY 特別モデル一斉登場

US301

ハウス作業に最適な仕様!

30
馬力



EF665

水田から畑作管理まで
幅広く活躍!

65
馬力



82
馬力



EG782

多彩な作業もこれ1台でOK!

CT801

ワンランク上の
ハイパワー!

80
馬力



US451

低コスト・充実機能
満載モデル!

45
馬力



12.5
馬力

Ke-1

コンパクトトラクターの定番1本レバーで簡単操作



60
馬力

US601

耕うんから代掻きまで水田作業にベストモデル!



CT1001

パワフルエンジンで
重作業も難なくこなす!

98
馬力



EF228

ハウス作業から本格作業に
ジャストサイズ

28
馬力



世界が誇る ジョンディアトラクター



JD1620

ヤンマー生まれのジョンディア育ち
装備満載モデル!

60
馬力



150
馬力



JD6920PM

6020PMシリーズの最高峰150馬力
トリプルリンクサスペンション装備の
バリューモデル

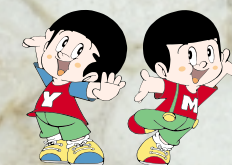


ありがとう40周年

40th Anniversary

ホクトヤンマー創立40周年 記念展示会

YANMAR アグリEXPO 2006 開幕!!



おかげさまでホクトヤンマーは創立40周年を迎えました。

—— ごあいさつ ——

拝啓、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、おかげさまで、平成18年度、弊社は創立40周年を迎えます。これもひとえに皆様方の永年のご支援の賜物と感謝申し上げます。

同時にヤンマー農機創立45周年、ジョンディア提携35周年という節目の本年。弊社はこれからも北海道農業の更なる発展を支えるべく、お客様にご満足いただける商品とサービスをお届けできるよう、誠心誠意精進してまいります所存です。

今後とも、引き続きいっそうのおつきあいを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

ホクトヤンマー株式会社 代表取締役 中根 康有

40周年大展示会開催告知

対象エリア	開催場所(予定)	開催日
北空知	ふれあいプラザ(秩父別)	3/1・2
上川	旭川地産産(旭川市)	3/4・5
十勝	アグリアリーナ(音更)	3/9・10
札幌・南空知	札幌コンベンションセンター	3/13・14
根釧	別海町農村広場コミュニティセンター	3/17・18
道南地区	函館支店	2/23・24
	今岡支店	3/26・27
	蘭越支店	3/29・30
	倶知安支店	4/3・4
北見	各拠点	4月中旬予定



EF895

管理作業から重作業まで全てを
こなすオールラウンドプレイヤー

未来を拓く!
プロが認めた
ヤンマーパワー
エコトラ



JD6420PM

装備満載のPMシリーズ!
バリューモデル仕様で登場!

110
馬力



CT1600

ヤンマークローラトラクター
最大級160PS

160
馬力



自走式のロールベアで稲ワラをほ場から除去



大きな石も1～2cmに砕いてしまうストーンクラッシャー

を作らなければなりません。消費者のニーズに合った、低タンパクでおいしく安心・安全の米です」と強調する三橋さん。

そのために水田の土づくりから栽培、乾燥・調製までの各段階で独自の栽培技術や斬新な取り組みをおこなっている。

まず、水田の土づくりでは、「稲ワラの除去」と「ケイ酸資材の施用」を徹底する。どちらも食味と粒揃いを良くする効果が極めて大きいからだ。稲ワラをほ場から取り除いておく、

おいしい米が穫れたら、次は乾燥・調製だ。「いかに味を落とさず、消費者が求める色がきれいで粒も揃った一等米に仕上げ、年間通して供給できるかに苦心しています」と三橋さん。

そのために、カメムシなどによる着色米を取り除く色彩選別機を、玄米用と白米用の2台、数年前に導入した。収穫した米と作業委託の分を含めて3千俵を、全量この機械にかける

色彩選別機で汚れた米を除去、見た目もきれいな一等米に。

この良好なほ場に良食味品種の「ほしのゆめ」と「ななつぼし」を作付けし、有機・減農薬で栽培する。三橋さんの米は、タンパク含有率が一般的な基準値の7.0%～7.3%より大幅に低い6.8%以下を実現した。

また、ミネラルやケイカルなどのケイ酸資材を土づくり肥料として、早春の融雪作業時と夏場の稲の出穂期の2回、ほ場に投入するの、タンパク量を下げおいしい米をたくさん作ると同時に、病虫害や冷害への抵抗性を高めるためだ。

米のタンパク量が下がっておいしい米ができる。

春先に田んぼがよく乾いて春作業が早くおこなえるという効果もある。除去した稲ワラは堆肥にして畑に還元。面倒だからと稲ワラを放置しておく、ほ場の乾きが遅く稲の初期生育が悪くなり、後期に窒素が出て食味が落ちる。

稲ワラの除去とケイ酸資材でタンパクを減らし食味をアップ。

「昔は作れば売れた時代でしたが、今は産地間競争が激しさを増し、米価も低下しています。生き残っていくためには、売れる米



直売用の「ななつぼし」。「あきほ」と「ひとめぼれ」を掛け合わせた期待の米

「どれも手間がかかるが、消費者に『おいしい。安心して食べられる』と喜ばれ、口コミで直売が増えるのは嬉しい」と三橋さんはツクリ。

JA東旭川青年部の副部長を務める「こ子息の泰文さん」も「これからもっと面積を増やしたいのはもちろんですが、僕ら若い仲間が手をつなぎ合い、作業委託の組織を作ったりしてこの地域の農業を活発にしていきたい。その足場固めを今おこなっています」と目を輝かせながら話す。

後継者たちの今後の活躍が大いに楽しみだ。

ことで高整粒米を100%達成している。

一等米になり価格がアップし、最終的に歩留まりもよくなる。防除回数が増らせるという利点もある。

また、洗う手間がかからないうえ、酸化が少なくて日もちがする無洗米に処理する機械も導入している。



黒く汚れた米粒や石などの異物を取り除く色彩選別機



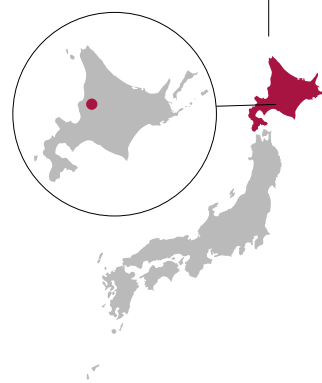
黒い米粒が交じっている選別前。色彩選別機にかけた後。黒い米粒は除去され真っ白



三橋繁男さんと後継者の三橋泰文さん

この『先進農業事情』では、全国各地で意欲的に農業に取り組んでおられる人たちを紹介するページです。稲作、畑作そして酪農の分野で、自分の意志で選んだ農業に誇りを持ち、従来のやり方に独自の工夫を施して営農されている方々です。

売れる米づくりをめざし省力化と低タンパク米を追求。



北海道旭川市——三橋繁男さん（56歳）

規模：水稲29ha、大豆・麦・ソバ12ha、コントラクター150ha

機械の先行投資で自作地や請負面積を拡大。

北海道の中央に位置する上川地域は昔から「上川百万石」と称えられた豊かな穀倉地帯。中でも東旭川地区は「番の米どころ」。

ここで開拓の祖・屯田兵の誇りを受け継いだ三橋繁男さんは、充実した機械装備による省力化や高品質米の生産など、常に先を考えた取り組みが目置かれている地域のリーダー的存在だ。

三橋さんは現在、41haのうち29haで米を作り、残りの12haで大豆、麦、ソバを栽培している。

また、高齢の農家などから耕起や播種、防除、収穫作業を請負うコントラクター事業も、約150haに及ぶ。これだけの面積を後継者の泰文さんと2人でこなせているのも、積極的に機械化を進めてきたからだ。

倉庫には畑作で活躍するJD6420（110ps）をはじめ、ヤンマーホイールトラクター3台、クローラトラクター、6条刈コンバインGC90、汎用コンバイン2台など大型機がずらり。

新しい機械の導入にも意欲的で、大きな石を細かく砕くイタリア製のストーンクラッシャーも、石の多い悪条件のほ場対策として購入された。個人では国内で第1号だ。



倉庫の中でJD6920S、JD6420、AF890の3台が並ぶ様は壮観

世界最新鋭のJD30万台記念号を購入し

畑作経営を積極展開

「こだわり」の技術で

高品質・高収量・高収益を実現。

北海道・芽室町——武藤武志さん（50歳）

規模・小麦20ha、ビート10ha、ジャガイモ10ha、小豆8ha、長芋3ha、スイートコーン3ha計54ha

高収益作物の導入で規模拡大が一気に進む。

わが国最大級の畑作地帯、十勝平野。その中心に位置する芽室町は、小麦、ジャガイモ、小豆、スイートコーンの作付け面積、収穫量が道内で1、3位を占める。

町内の畑作農家700軒の中でも、経営規模が54haと広く、高品質・高収量・高収益で知られるのが武藤武志さんである。

武藤さんは、「こ子息の貴洋さんと奥様の悦子さんの3人で、大型機械を駆使して省力化を図り、大規模な畑作経営をおこなっている。

作物は、畑作主要三品の小麦・ビート・ジャガイモを中心に、小豆、スイートコーン、長芋など。

1m以上深く耕すため場所が限られる長芋以外は、連作障害を防ぐためにローテーションで輪作栽培をおこなっている。

「離農していく人の農地を借りたり借りたりして少しずつ面積を増やし、ここまでできました。

振り返ってみると、10数年前、長芋が単位面積当たりの収入が非常に高いことに魅力を感じ、いち早く取り入れたのが、大きな転機となりましたね。規模が一気に増え、今も大きな収入源になっています。

将来を考え先行投資
ワンランク上の機械を導入。

こうした先見性と、積極的に機械化を進めて省力化を図ろうとする姿勢は、周囲の誰もが認めるところ。何しろトラクターは、ジョンディア6



ジョンディア社から贈られた30万台の記念品

ただ、長芋は手作業が多く手間がかかります。掘取り機に続く省力化の良い機械が開発されるのを待っています」と期待する武藤さん。



武藤武志さん

000シリーズの最高クラスのJD6920Sだけでなく、JD6420も購入。従来からあるAF890と合わせて大型だけでも3台所有している。

なかでもJD6920Sは、幸運にもジョンディア社にとつての生産30万台目の記念号にあたり、武藤さんはジョンディア社から特別表彰を受けたそう、いつそう営農意欲をかき立てられたという。

「息子が後を継ぐことを決めたので、いいチャンスだと思い、将来を考えてメインのトラクターを大型化したのです。本機であるトラクターを余裕のあるものにしてあげば、それに装着する作業機はほとんどが対応できますからね。新しい機械を買ったけれど、トラクターまで入れ替えなきゃならないというのでは困ります。

トラクターは、他の畑作用機械と単価面積で比べた場合、一番効率のいい機械だと思えますよ。例えば収穫機は3日しか使わないのに400万〜500万円もします。それに対してトラクターは少なくとも年間150時間は使いますから、価値がありますよね」と武藤さん。

手抜きをせず適期を守る
そのこだわりが高品質を生む。

武藤さんの作る作物は、「高品質で収量も多い」と評判だ。その秘訣は、武藤さんの栽培技術への「こだわり」にある。

「栽培や営農に関する知識は当然必要ですが、それは聞いたり調べたり

すればいつでも分かります。でも、技術的なことは長年の経験と勘が不可欠です。

例えば、防除の時期にしても、いかににやうてはけません。適期にビタツと合致すれば葉が効くし、はずれると全く効かないからです。追肥も同じ。とりあえずやっておけばいいではなく、「よし、こだり」と適期や適量を見極める。

畑を起すときも、『これぐらいでまあいいや』ではだめ。自分が満足するまで起こし、平らに整地すること。少しでも凸凹があると雑草が生えやすくなり、後でもっと手間がかかります。

そうしたこだわりの積み重ねが品質につながるのです。特に規模が大きくなってくると、作業が重なる手を抜かざるを得ないことがあるかもしれませんが、やるべきことはきちと実行することが、一番大事なのです」と武藤さんはキッパリいう。

今後、国内産地や海外との競争に勝ち残っていくためには、作物の品質向上がますます求められてくる。

「畑作は土地が基本。今後でも面積を増やしていきますが、作付け作物が偏って土壌菌や有機物が不足しないよう気をつけ、地力の低下を防ぐために1年間休ませて緑肥を入れることもやっていきたい」。

農閑期にはヨーロッパの農業機械展示会を見て歩いたり、本土の大型農家を視察に行くなど、勉強や情報収集に余念がない。

いい牛を育てるために、 いい草を育てる循環型酪農をめざし 機械利用組合を結成。

北海道中標津町——上村重光さん（55歳）
規模・敷地380ha 乳牛約1000頭



糞尿や堆肥を牧草地に還元。

北海道の東端、根釧台地の真ん中にある中標津町は、広大な牧草地に約3万8000頭の牛が飼育されている、北海道内でも有数の酪農王国だ。ここでも他の産地と同様、牛の糞尿処理が大きな課題になっている。そんな中に5年前、酪農家7人が集まって「CDP（サイクル・デイリー・プロダクツ）研究会」という組織を立ち上げ、「循環型酪農生産」に取り組んでいる。

牛に食べさせ、高品質の牛乳を生産するというもの。目的は、牛の糞尿の循環的利用と高品質なサイレージづくり。それを共同で行うことにより、より高い効果を上げるのが狙いだ。その環として、自分たちで機械を保有し、それを使って外部の会社へ糞尿散布や牧草関係の作業を委託している。

機械利用組合を作り 農作業をプロに委託。

「この方式に切り替えるまでは、個

々のタイミングで仕事をしてもらったわけにはいきません。

そこで、機械を自前で揃え、重機の扱いに慣れた土木建築会社と提携して、適期に作業してもらおうということになったのです」と同会の上村重光会長は説明する。

ユークなのは異業種とのコラボレーション。仕事が減り農業分野への進出を狙う土木建設会社にとっても、機械を保有する必要がない。さらに、本業が暇になる夏季に仕事が入って



餌がおいしいので、牛の食いつきもいい



中標津町上空からの航空写真。この一帯にCDP研究会のメンバーの牧場が広がっている

くるわけで、渡りに船。

もちろん、技術面は道立根釧農業試験場がオペレーターの養成をおこなっている、メンバーにも現場で細かく指導するので、問題はないそうです。

高性能機械で適期に作業 サイレージの質がアップ。

同会のメンバー7人は平均約150頭の牛を飼育。それぞれの草地面積を合わせると約380haになる。

これだけの規模で糞尿散布と牧草関係の作業を行うために、高性能の大型機械を導入している。

JD7920（200ps）をはじめフオーレージハーベスター、モアーコンディショナー、ホイールローダ、ショベルミニユースフレッター、スラリースフレッターなどだ。

「乳質は餌で決まります。ですから良質なサイレージづくりが一番重要です。この体系は高品質の牛乳を生産するための土台で、時間的にも1軒分（80ha）を1日半で終わることができ

ます。サイレージの質もよくなり、空いた時間は牛の管理に回せるし、規模の拡大も検討できます」と、上村弘・副会長は言う。

将来はさらに省力化し理想の循環型酪農経営をめざす。

上村重光会長の後継者、上村孝和さんは同会の名づけ親でもある。「親父たちは50代後半にさしかかっています。今は機械を共同利用しな



メンバーが集まってミーティング（左から／上村孝和さん、上村弘副会長、相澤進司さん、藤原賢司さん）

がら、別々に自分のところでサイレージを作って給餌しています。

先のことを考えると、もっと省力化し無駄を省いて生産コストを下げ、より高品質のサイレージづくりをおこなわなければなりません。

将来は、みんなの牧草を1カ所に集め、サイレージに濃厚飼料などを配合して各戸に配送する、いわゆる給食センターという構想もいんじゃないでしょうか？

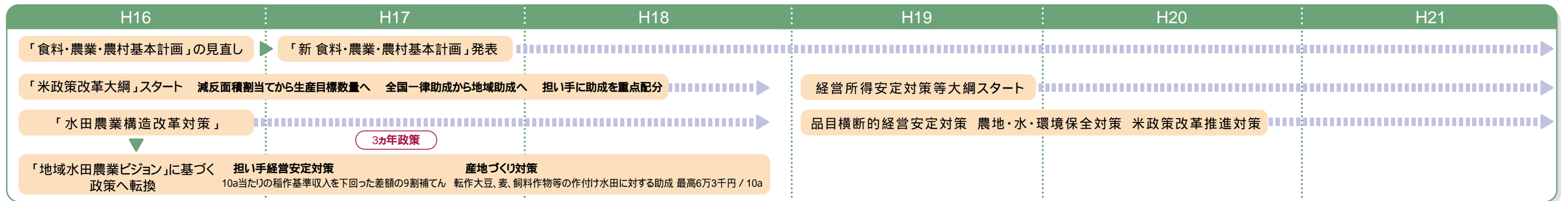
これからの酪農経営は、家族だけでやっていくには限界があります。みんながつなぐって、企業的な経営をおこなうことを視野に入れ、その基盤を作ったのがこの会です。」

こうした若い人の斬新な考えも取り入れながら、理想的な循環型酪農システムに発展していくことだろう。



導入したジョンディアトラクター7920

経営所得安定対策等大綱の概要



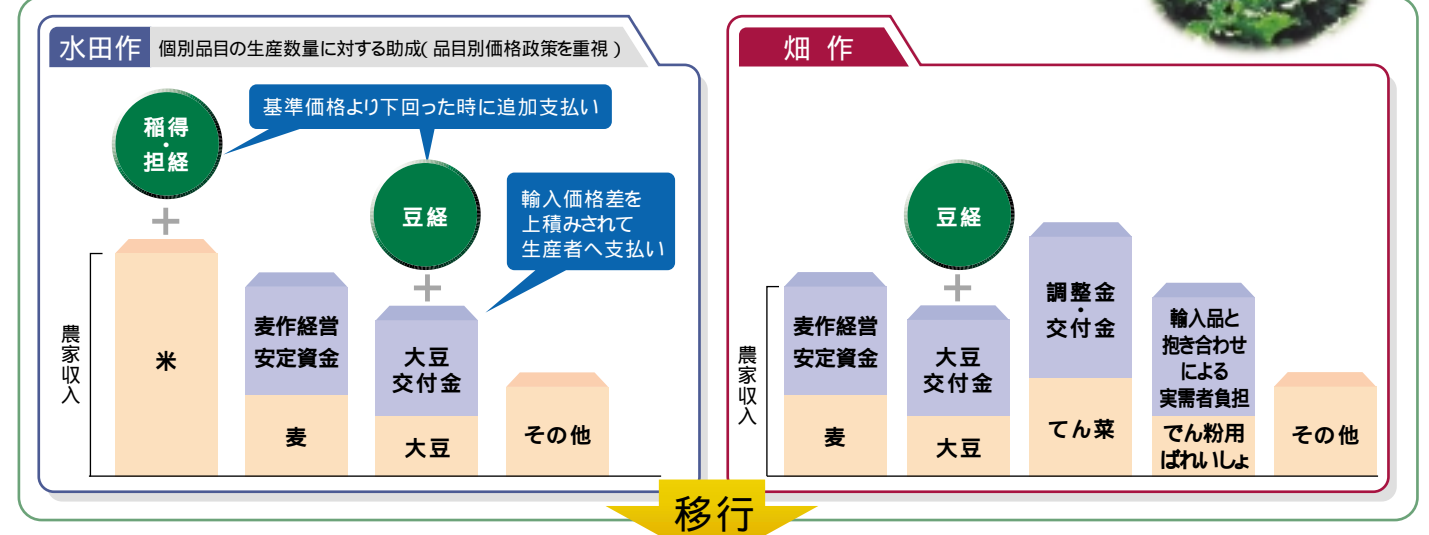
経営所得安定対策等大綱のポイント

対策	品目横断的経営安定対策 (直接支払い)	農地・水・環境保全対策	米政策改革推進対策 (米の生産調整支援見直し)
対象者	担い手農家 認定農業者 (都府県4ha以上、北海道10ha以上) 集落営農、作業受託組織など (20ha以上)	担い手農家及び地域共同体	生産調整実施農家全員
内容	諸外国との生産条件格差の是正 面積当たりの基準収入と生産量・ 品質に基づく支払いをする 収入の変動による影響緩和対策	資源を保全向上する対策 地域の取組農地面積に応じて活動組織へ 支払う(都府県:水田2,200円 / 10a) 農業生産環境対策 化学肥料、農薬の使用低減取組に対して 支払う。	米・政策改革の産地づくり対策を 見直し、新たな需給調整システム へ移行(H18年決定)

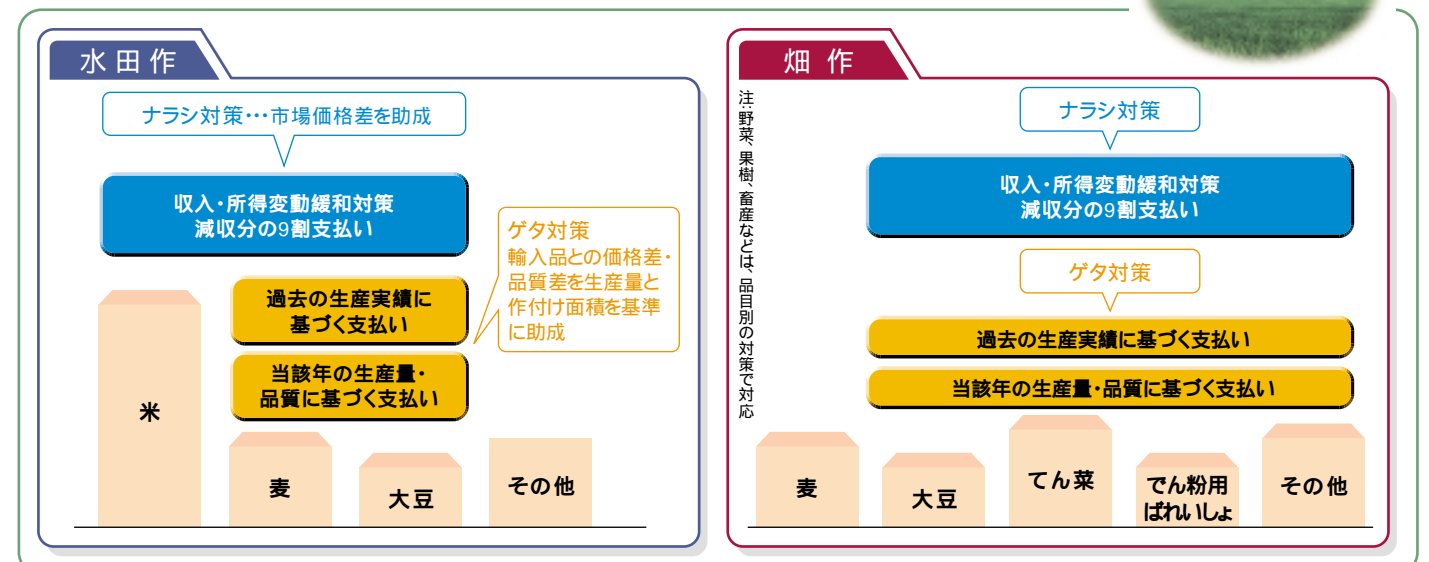
品目横断的経営安定対策の内容

助成対象	支援の内容
<p>意欲と能力があると市町村が認定した農家・法人(認定農業者)及び一定の要件を備えた集落営農、作業受託組織で次の経営規模以上が必要です。</p> <p>1. 認定農業者 都府県4ha以上、北海道10ha以上</p> <p>2. 集落営農 20ha以上(中山間地域は10ha以上)</p> <p>3. 作業受託組織 生産調整面積の過半を受託 20ha以上×生産調整率など</p> <p>[特例措置] 物理的に規模拡大が難しい地域は、規模要件のガイドラインが示され、全国平均との地域格差が(格差率)で、64%を基準に緩和される。なお、集落営農の中山間地域は、5割を50%として面積算定に変更がない。</p> <p>(例) 1集落当たりの田畑面積が18haの場合の算定</p> <p>格差率(%) = $\frac{1\text{集落当たりの田畑面積}}{\text{全国平均(都府県25ha、北海道160ha)}} = \frac{18\text{ha}}{25\text{ha}} = 72\%$</p> <p>面積算定 = $4\text{ha}(\text{認定農業者}) \times 72\%(\text{格差率}) = 2.9\text{ha}$ $20\text{ha}(\text{集落営農}) \times 72\%(\text{格差率}) = 14.4\text{ha}$</p>	<p>助成の考え方</p> <p>ゲタ対策 諸外国との生産条件の格差を是正するための補てん</p> <p>1. 作付け面積、生産量、品質による補てん 2. 対象作物: 麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ</p> <p>ナラシ対策 収入変動の影響を緩和するための補てん</p> <p>1. 市場価格の変動による補てん 2. 対象作物: 米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ</p> <p>集落営農の一定要件とは</p> <p>集落営農は、効率的で安定した経営をおこなう、特定農業団体とこれと同等の要件を必要とします。</p> <p>1. 農用地の利用集積目標を定める 4. 主たる従事者の所得目標を定める 2. 規約を作成 5. 農業生産法人化計画を作成 3. 経理の一元化</p>

H18年までの生産者への助成 全農家対象



H19年から品目横断的直接支払いによる助成 担い手農家対象



有機物を活かし、微生物が働く土づくり。

土壌活性剤エヌケイ-52シリーズ

食味
品質向上

病害に
強い

有機物分解
腐熟促進

10アール
当たり
4～5袋



10アール
当たり
5～7袋

田畑・有機物すき込み用(顆粒20kg)

微生物
特性

好気・嫌気繊維素分解菌、放線菌光合成細菌等を含有しています。土壌中の有機物を分解して、有効微生物を増殖させます。作物の根の生育、品質、収量を安定させます。

施用法
施用量

水田(稲、麦)
収穫後のワラ、株に散布して鋤込んでください。窒素成分約2kg(硫酸10kg、油粕60kg、ケイフン40kgどれでも良)を添加して、耕起、鋤込んでください。(春耕も可)

畑(タバコ、大根、人参、キャベツなどの広面積野菜、花)
緑肥、残渣、堆肥などに散布して鋤込んでください。フロントソー、ライムソーで散布が可能です。

園芸作物用(10kg)

微生物
特性

エヌケイ-52の特性に加えて放線菌の増殖と栄養源(キチン・キトサン)を添加しています。野菜、花などの病原菌に強い土壌の菌相に改良します。

施用法
施用量

緑肥、残渣、堆肥などに散水して鋤込んでください。ハウス内は鋤込み後十分散水してください。
イチゴ、トマト等の太陽熱消毒法
生有機物(ワラ、草など)に散布して鋤込み、十分散水後にビニールマルチをしてください。陽熱状態を3週間以上継続してください。
温熱、農薬消毒後は善玉菌も死滅するので、処理後に施用してください。

HPのご案内

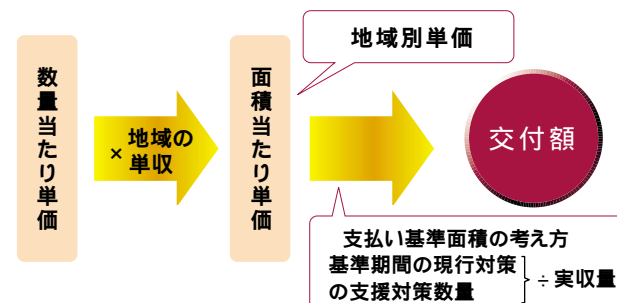


ホームページは情報の宝箱
<http://www.yanmar.co.jp/index-agri.htm>

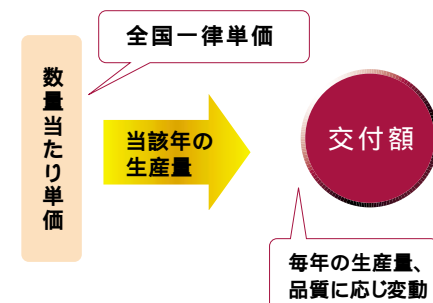
機械のことはもちろん、農業のことから成功事例にいたるまで、ホームページにはさまざまな情報が満載。営業の強い味方として十分に活用してください。
他にもこんな情報が欲しい、こんなことが知りたいなど、ご意見・ご希望もお寄せください。

1.ゲタ対策 生産条件格差是正対策の考え方

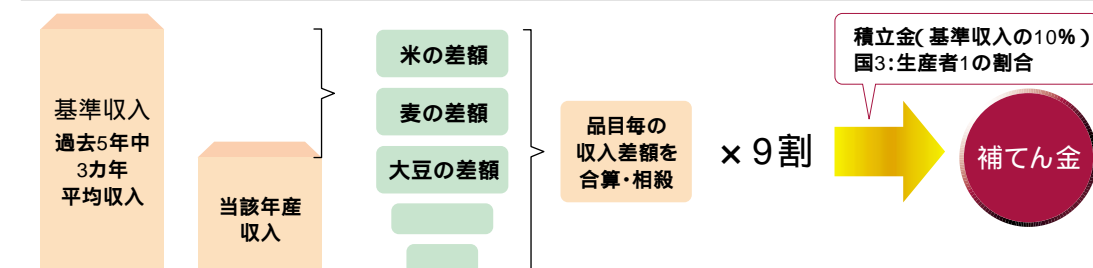
(1)過去の生産実績に基づく支払い



(2)毎年の生産量・品質に基づく支払い



2.ナラシ対策 収入変動による影響緩和



収入変動影響モデル試算例

1.前提条件: 稲作14ha 小麦8ha 大豆4ha

	基準収入	当年収入	増減額
米	140千円	126千円	14千円
小麦	15千円	13千円	2千円
大豆	21千円	23千円	2千円

注:1.基準収入の想定
米 価格16,000円/60kg 単収525kg/10a
小麦 価格2,400円/60kg 単収370kg/10a
大豆 価格7,000円/60kg 単収180kg/10a
注:2.当年収入
米・麦は当年収入が10%下回った、大豆は10%上回った。

2.生産者の拠出(積立金)

米・140,000円×10%×9割×14ha=1,764千円
小麦・15,000円×10%×9割×8ha= 108千円
大豆・21,000円×10%×9割×4ha= 76千円
計 1,948千円

生産者拠出(積立金)
 $1,948千円 \times \frac{1}{4} = 487千円$
(国3:生産者1の割合)

3.生産者への支払い

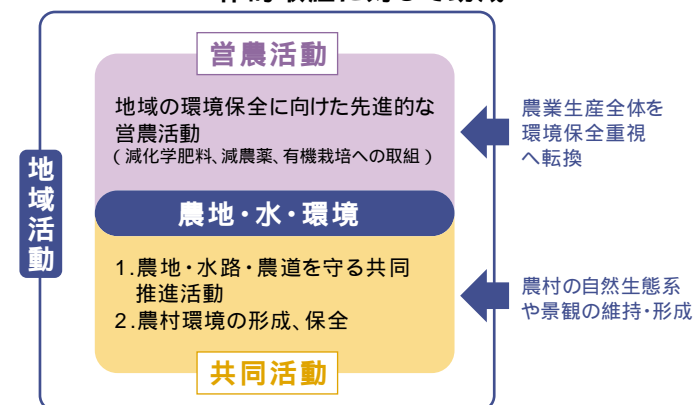
米・14,000円/10a×14ha= 1,960千円
小麦・2,000円/10a×8ha= 160千円
大豆・2,000円/10a×4ha= 80千円
計 2,040千円

生産者への支払い
 $2,040千円 \times 9割 = 1,836千円$

農地・水・環境保全取組への新たな助成

農地・水・環境保全向上対策のイメージ図

地域における共同活動と営農活動との
一体的取組に対して助成



助成の内容

1 共同活動への助成

農業者だけでなく地域住民等多様な人の活動組織に助成活動指針による水路の泥上げ、農道補修、草刈り、点検等の共同活動
助成単価(想定)

水田	都府県2,200円/10a	北海道1,700円/10a
畑	都府県1,400円/10a	北海道600円/10a
草地	都府県200円/10a	北海道100円/10a

2 営農活動への助成

環境負荷の大幅な軽減を推進するため、活動組織内の協定に基づき減化学肥料、減農薬など使用量を大幅に低減する地域で相当のまとまりをもった先進的な取組への助成
助成の考え方(18年度のモデル地区を参考に検討)
活動組織への助成(地域単位への促進費)

国産大型
トラクター

やさしさと逞しさの未来形。

高性能を 操る喜び



快適オペレーションを演出するパノラマキャビン

ベスト出力をコンピュータ制御。ヤンマー独自の直噴エコディーゼルエンジン。

スタイリッシュなボディに凝縮した先進テクノロジー。幅広い作業に圧倒的人気を得ている「エコトラEF800シリーズ」。ヤンマーの技術が最高に結実しているのがその心



直噴エコディーゼルエンジン

エコトラ EF800 シリーズ

EF880 80PS
EF890 90PS
EF895 95PS



作物の栽培体系に合わせて、トビの調整がワンタッチ油圧式でおこなえる「バートルレド」(M仕様)



1200/1260/1320/1380/1440/1500mm
前輪1500mm幅は、リム・ディスク組替必要。

業操作もスムーズ。さらにシートの高さや前後位置、リクライニングやサスペンションの硬度まで、オペレーターの体格に合わせて最適設定が可能なドイツ・ケラー社製の多機能デラックスシートを採用。乗用車感覚の高性能空調も搭載している。高性能メカを操るにふさわしい、ハイクオリティな空間が迎えてくれる。

22、23ページの「コアテクノロジー講座」参照
360度のオペレーター視界。
快適作業の未来が見える
パノラマキャビン。

ワイドな前面ガラスと垂直支柱、大きなリアウィンドと曲面リアサイドウィンド。オペレーターの視界を最優先させたキャビン設計で安全確認も作

世界水準 の進化。

インポート
トラクター

プロ農家の熱い期待に応える。

名車の血統ジョンディアが
切り開いた、新たな世界。

世界NO.1の農機メーカーとして輝き続けているアメリカ・ジョンディア社。160年に及ぶその伝統的なクオリティと信頼性に最先端のテクノロジーをプラスしたのがJD-6000、20"PM(プレミアム)シリーズ。高性能CAN-IBUSエレクトロクスシステムによるきめ細かな各種制御。さらにパワフルに進化したエンジン。静音性では世界最高水準をクリアしているプレミアム・キャビン。ジョンディア独自のHCS(油圧キャブサスペンション)とキャビン性能が相まって生まれる快適な作業環境…。人と大地への熱い思いをこめて、名機のエンブレムはさらに進化した。



欧州環境規制をクリア、全回転域で安定した出力を発揮する4バルブコモンレールエンジン(6120、6220を除く)

重量作業機とのベストマッチングをはかったタフなフルフレーム構造と車体前後バランスの改良により、油圧揚力が最大15%アップ。また、エンジンをフルフレーム上にマウントすることで、抜群の車体安定性が生まれ、オペレーターに伝わる振動や騒音も制御。すべてが、プロ農家の期待に応えてくれるだろう。



タフな作業力とキャビンの快適性を
実現したフルフレーム構造



ジョンディア JD-6000 "20" PM シリーズ

4気筒シリーズ
JD-6120PM(80PS)・6220PM(90PS)
6320PM(100PS)・6420PM(110PS)

6気筒シリーズ
JD-6520PM(115PS)・6620PM(125PS)
6820PM(135PS)・6920PM(150PS)

製品写真はヨーロッパ仕様のため日本仕様とは異なります。

お客さまの声

運よくジョンディア
30万台記念号に
当たりました。

ビートやジャガ芋、小麦などを約50ha作っています。JD6920Sと6420PMの2台を購入しました。160馬力の6920Sは耕起や整地などの重作業に、そして110馬力の6420PMは整地や防除や施肥、収穫作業などに年間通して使っています。特に気に入っているのは6920S。「使いやすい!」の一言に尽きます。まさに世界最先端のトラクターですね。操作の面でも無段変速で楽だし、スイッチ類も1カ所にまとまっています。使いやすいです。

ハイパワーで、プラウやロータリーを引っ張ってどんな仕事をしてくれます。道路を走る時もこれは50キロくらいまで出せるので、移動時間も従来よりずっと短くて済みます。もう1台の6420PMは4段ミッションですが、これもパワーがあり操作も簡単。作業機とのマッチングもよく、快適に作業できます。大満足です。まず仕事に精が出ます。

ジョンディア社のドイツ・マンハイムの工場長が来日した記念式典



JD6000シリーズ 30万台目 日本上陸記念
北海道芽室 武藤武志さん

JD6920S(スーパーデラックスシリーズ)は、JD6000"20"PMシリーズ(プレミアム・シリーズ)とは異なります。

次世代農機の鼓動が聞こえる。

エコディーゼルエンジン

PART 1
制御系

半世紀近くにわたり、農業機械開発の最先端を走り続けてきたヤンマー。その技術力はいま、4つのコア・テクノロジーに結集している。その代表ともいえるのが「エコディーゼルエンジン」。あらゆる回転領域でのパワフルな出力とともに排ガス規制にも対応した次世代エンジンだ。第1回はその制御能力に光を当てる。農機の心臓部はここまで進化した。

電子ガバナが可能にした
エンジン回転の「超絶」制御。

新世代エンジン「エコディーゼル」の最大の特徴の二つが「電子ガバナ機構」である。ガバナとは、エンジンの回転数を燃料の噴射装置に伝えるメカニズム。たとえば乗用車が坂道を登る場合などエンジンに負担がかかって回転数が落ちると、このメカニズムが働き燃料の噴射量をアップさせ、エンジン回転数を復帰させる。



写真は3気筒直噴エコディーゼルエンジンの燃料噴射ポンプMP2型

イトやスプリングリンクによる機械式であつたため、反応速度にも限界があつた。ヤンマーはこの機構にコンピュータによる電子伝達・電子制御システムを導入した。エンジン回転数に変化があつた場合、コンピュータの指令により燃料噴射装置に伝えられ、瞬時にして燃料が増量され、回転数の復帰がおこなわれる。



エコモード「中～低速」なら、掘取りにも粘り強い馬力を発揮



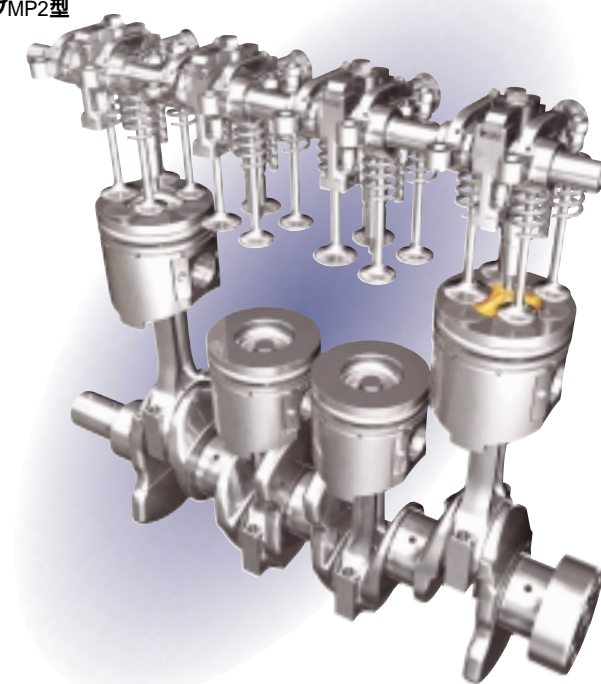
エコモード「高速」でロータリー作業も高速・安定

アイソクロナス制御が
トラクター作業の常識を変える。

トラクター作業でのアイソクロナス制御の能力を見てみよう。
たとえば、作業時にほ場の土質がそれまでの軟らかい土質から硬い土質へ変化した場合、エンジンへの負担が大きくなる。このためエンジン回転数が一時ダウンするが、機械式ガバナの場合、回転数の立ち直りに時間がかかり、作業速度とともにロータリーの回転が落ちて、土の反転性や細土性も悪くなる。

電子ガバナの場合は、瞬間的に回転数が戻ることで、安定したパワーで耕起が可能となる。また、トラクター牽引作業などで傾斜を登るときなどのエンジン負担に対しても、このアイソクロナス制御が同じように働く。

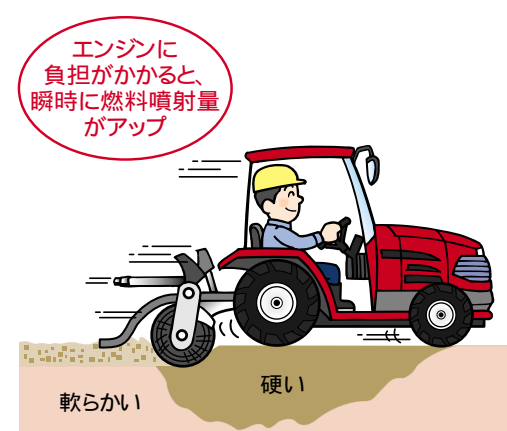
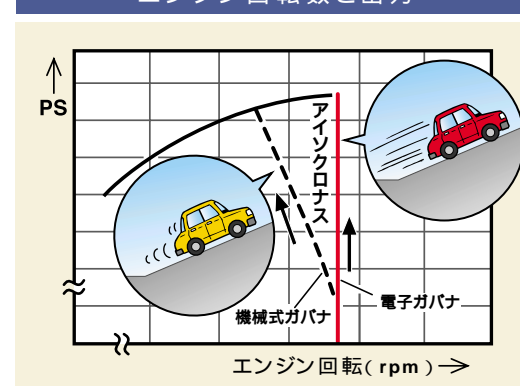
作業が効率化され、機械を使う人のストレスも大幅に軽減されるわけだ。



これが、アイソクロナス制御と呼ばれる働きだ。ちなみに、電子システムによる伝達・制御の速度は1/100秒単位。体感では、ほぼ0秒とついでに超高速だ。

ガバナに電子制御を導入したのはわが国の業界ではヤンマーが唯一である。

エンジン回転数と出力



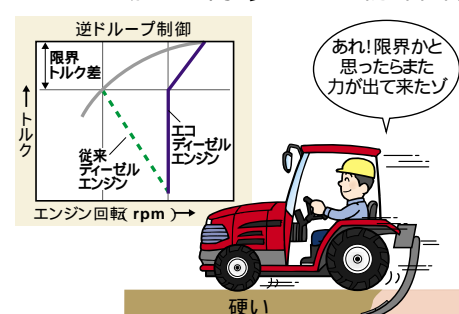
土質変化後も即、回転数が立ち直り、作業が快適!

「1トラクター2エンジン」を
かなえた夢のシステム「エコモード」

電子ガバナ機構により生まれたもう一つの新機軸が、エンジン性能の制御システム「エコモード」。作業内容に合わせて1台のエンジンをふたつの性能に切り換えることができる機能だ。

走行と深耕を同時にこなすロータリー作業や飼料収穫作業など、エンジンの高速回転を要する場合は、高速回転域で最も高いトルクと出力を発揮するエンジンとなる。エンジンを加速させて作業をおこなう際に発生しがちなトルクや出力の不安定さもなく、高効率な作業が維持できる。

一方、トレンチャ、薬剤散布、牽引などの作業でエンジンを中・低速回転域で使用する場合は、中・低速回転域で最も高いトルクを備えたエンジンになる。低速回転によるトルクの低下がなく、粘り強いパワーを発揮する。エンジン性能の切換えはスイッチ操作



あれ! 限界かと思ったらまた力が出て来たゾ

硬い

ひとつ。オペレーターは、作業前にいずれかのモードを選んでおくだけでいい。まさに「2エンジン搭載」と呼ぶにふさわしい先進機能「エコモード」。それぞれの作業に最適なパワーを無理なく引き出し、維持できるため、燃費のムラもなく環境負荷も低減できる。

中・低速で覚醒する「底力」
ヤンマー独自の逆ドループ機能

エコモードに加えて、低回転時に威力を発揮する「逆ドループ制御」もエコディーゼル独自の機能だ。

低回転による作業時に硬い土質に行き当たると、エンジンに負担がかかる。エコモードで設定されているエンジン回転数での出力が限界に近づくと、自動的に回転数をアップ。エンジン出力の限界を高める。とくにトレンチャなどの作業の場合、粘りと底力を生み出す。

農機オペレーションに革新をもたらした、ヤンマーのエコディーゼルエンジンだが、その独創性にはまだ奥がある。次回は時代の課題に応えた「環境性能」をテーマに次世代農機の心臓部を解剖してみよう。



調整機

大型初すり機との
ライン組も可能。

石の溜まる面積が広く頻繁な排出操作の必要がありません。
稲の倒伏等で石の量が多い場合も排出レバーで排出ができます。

大型石拔機 S2000

型 式 名	S2000
機 体 寸 法	
全 長 (mm)	1495
全 幅 (mm)	550
全 高 (mm)	941(昇降機 1552)

重 量 (kg)	111
電 源 (50/60Hz)	単相100V
所要動力 (W)	250W(昇降機 200W)
処理能力 (kg/h)	1000～2000

選別性能が向上、
さらに使いやすく進化!

秤コンベア装備、袋を手前に引くだけで
ラクな姿勢で袋交換OK。
小米出口の高さをアップ、出口に30kg
紙袋がセットで交換回数も少なく!

米選機 AZP55(V)A

型 式 名	AZP55A	AZP55VA
機 体 寸 法		
全 長 (mm)	1050	
全 幅 (mm)	575	
全 高 (mm)	1710	
投入口高さ (mm)	975	
整粒米出口高さ (mm)	1015	
小米出口高さ (mm)	670	

処理能力 (kg/h)	600～3300
モータ出力 (W)	750
使用電源 (V)	単相100V 3相200V
モータ制御方式	2コンデンサ インバータ
計量部	
最大秤量 (kg)	80
自動計量範囲 (kg)	5～69.98
適用初すり機 (インチ)	5～6

お米を傷つけない、
やさしい仕上がり。

やわらかい繊維状研米ロールで肌糠
のみを除去。お米の旨味成分を傷つ
けません。
揚穀部はバケット方式でお米にやさ
しい搬送ができます。

研米機 KC200

型 式 名	KC200
機 体 寸 法	
全 幅 (mm)	550
奥行き (mm)	950
全 高 (mm)	1500(作業時奥行き最大1250)
機体質量 (kg)	100

	研米部	揚穀部
作業能力 (kg/h)	350	2400
研米方法	研米ドラム方式	バケット方式
モータ (W)	200(単相100V)	200(単相100V)
除糠装置	集塵機(標準装備)	

きれいなお米、売れるお米づくりに!

着色異物やカメムシ被害粒などを高精度で検出・選別します。
1時間150kgできれいに選別。省スペースでメンテナンスがラクです。

色彩選別機(玄米・白米専用) カラレックス
CLX-151DF

型 式 名	CLX-151DF
機 体 寸 法	
全 長 (mm)	940
全 幅 (mm)	485
全 高 (mm)	1660
本体質量 (kg)	172
定格電圧 (V)	AC100V
定格動力 (W)	350
最大処理量 (kg/h)	150
検出方式	CCDラインカメラ(1台)
選別方式	フラップエジェクタ



収穫

作業・操作性・環境性能
すべてに1ランクアップ!

自脱型コンバインアスリートプロ GC441V

操作レバーの働きがひとめでわかるユニバーサルデザイン採用。操作がいつも簡単に!
排ガス規制対応、低燃費、出力安定性を極めた直噴エコディーゼルエンジンを搭載。



型 式 名	GC441V
種 類	水冷4サイクル3気筒 立形ターボディーゼル
出力/回転速度 (kW/PS) (rpm)	29.8/40.5) 2600
燃料タンク容量 (ℓ)	50
脱穀・選別部	
こぎ胴 径×幅 (mm)	420×710
処理胴 径×幅 (mm)	140×900
2番処理胴 径×幅 (mm)	190×210(あざやかロータ)
揺動選別板の幅×長さ (mm)	670×1325
穀粒処理部	タンク容量 (ℓ)
	1050(約21袋)
作業能力 (計算値) (分/10a)	15～25

サイドビジネスに最適のコイン精米機!

自販機感覚の屋内設置タイプ



高速処理の屋外設置タイプ



コイン精米機

RCS450・RCS-750(屋外型)
ZUM-550(屋内型)

無残留タテ形精米機を採用。機内残留を
無くし、先に使った人のお米と混じる心配
がありません。

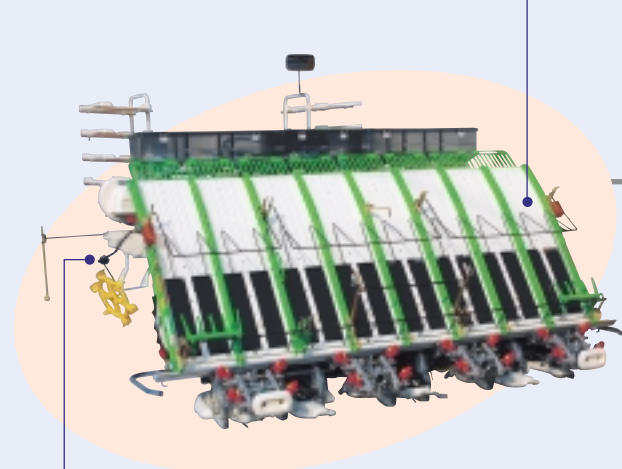
屋外型は契約電力量7kWでOK。従来型
に比べて月々6,900円も電力料金を節約!
13kW契約が7kWになると6kWの差
6kW×@1,150円=6,900円/月
(東北電力の場合)

型 式 名	RCS450(屋外用)	RCS-750(屋外用)	ZUM550(屋内用)
機 体 寸 法			
全 長 (mm)	4005	4000	1300
全 幅 (mm)	2135	2840	1155
全 高 (mm)	2950	2840	2235
機 体 質 量 (kg)	1370	1330	495
能 率 (kg/h)	300(玄米)	600(玄米)	4～5(玄米) (分/30kg)
機 器			
精 米 機	6馬力無残留精米機	10馬力無残留精米機	5.5kW無残留粒形
石 抜 機	2次選付石抜機	無残留粒形石抜機	2次選付石抜機
所要動力(200V電源) (kW)	5.461	8.586	6.256(3相200V)
所要動力(100V電源) (W)	244	155	—
白 度 選 択	七分・標準・上白・無洗米	七分・標準・上白	—

多目的田植機

機械化コストを低減する「1台4役」に
ディーゼル仕様が新登場!

高性能ディーゼルエンジンにより湿田の走破性が一段と向上。
作業機の着脱はソールのいらないワンタッチ方式です。



本 機 VP8D

ペダル変速・ノーブレーキターンなど優れた操作機能を搭載。除草や播種など機械
操作に精度やコツが必要な作業も簡単・快適。

本体+植付部

型 式 名	VP8D
種 類	水冷4サイクル立形ディーゼルエンジン
出力/回転速度 (kW/PS) (rpm)	13.5/18.3) 2900 (最大14.7/20) 3200
燃料タンク (ℓ)	20.0
走行部	変速段数(段)
	前進2段・後進1段 (HMT無段変速)
植 付 部	
植付方式	ロータリー方式
植付条数(条)	8
植付条間 (cm)	30

植付株間 (cm)	22・18・16・14・12
植付株数/株/3.3m ²	50・60・70・80・90
ホッパー容量(ℓ) (ℓ/個×個数)	104 (13×8)
施肥部	
繰出し方式	目皿ローラー
繰出量調節範囲 (kg/10a)	6～91(70株時)
作業速度 (m/s)	0～1.60 (スリップ率10%:0～1.44)
作業能力(分/10a) (計算値)	9～

植付株間・株付株数の数値は、スリップ率で変化
しますので、目安としてください。

10条植え田植機

大規模経営に貢献するこのスケール!

高出力20馬力水冷エンジン搭載。湿田での走破力が抜群です。
ノーブレーキターンでストレスのない操作。枕地も荒らしません。
新4WD方式で操作性と安定性が向上。

10条用田植機 VT10



型 式 名	VT10
種 類	水冷4サイクルV型2気筒 OHVガソリンエンジン
出力/回転速度 (kW/PS) (rpm)	11.4/15.5) 3600 (最大14.8/20.0) 4000
燃料タンク容量 (ℓ)	22
走行部	変速段数(段)
	前進4後進2
植付部	植付方式
	ロータリー強制植付

植付株間 (cm)	24・22・19・18・17・16・14
植付株数/株/3.3m ²	45・50・55・60・65・70・80
肥料ホッパ(ℓ×個数)	10.6×10(106ℓ100)
繰出し方式	ローラー溝回転
繰出量調節範囲 (kg/10a)	10～80
作業速度 (m/s)	1.4
作業能力(分/10a)	7

田 植 え



植付部 SUV8D-F

耕盤の凹凸に合わせて作業部を制御
するナイスディUFOを搭載。植付の正
確さが一段とアップ。



高精度水稻湛水条播機

STVP8D-F

移植栽培と時期をずらして湛水直播が
できるため、作業時期の分散が可能。
大規模稲作農家に大きなメリットがあ
ります。

型 式 名	STVP8D-F
播 種 部	
播 種 方 式	作溝播種強制埋没方式
覆 土 装 置	自動
播 種 条 数 (条)	8
播 種 条 間 (cm)	30
播 種 量 (kg/10a)	1.8～6.2(乾籾)
播種ホッパー (ℓ×個)	10.5×8 比重0.9の場合

種子繰出し方式	傾斜目皿方式
播 種 部	
播 種 深 さ (mm)	10±5
警 報 装 置	欠粒警報装置
使用する種子の形態	カルバー粉粒16を コーティングしたもの
作業速度 (m/s)	0～1.60 (スリップ率10%:0～1.44)
作業能力(分/10a) (計算値)	9～



水田用除草機

SJVP8D

機械除草により農薬散布量が低減でき
ます。

型 式 名	SJVP8D
除 草 部	
条間除草部	装着方法
	ヒッチに装着
株間除草装置	除草方式
	ロータ方式
作業速度 (m/s)	左右揺動式ソース
	～0.6
作業能力(分/10a) (計算値)	15～

日数は目安で、苗の生育状況により異なります。



溝切機 MVP8D

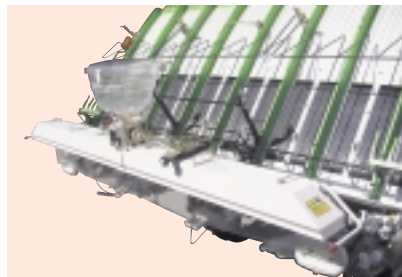
稲の生育に合わせて排水処理ができ、
稔実・登熟が良好になります。

型 式 名	MVP8D
溝 深 さ (mm)	120～150
条間 (mm)	1200(調整可)

ウエイトは別売。

除草剤散布機

植付の同時除草で労力を軽減!!



田植え同時

除草剤散布機

PSR851

型 式 名	PSR851
機 体 寸 法	
全 長 (mm)	285
全 幅 (mm)	2160

機体寸法	全高 (mm)	475
	タンク容量 (ℓ)	8.0
	適応可能な田植機	8条

運 搬 車

最大作業能力1200kg、
大型・重量荷物もラクラク運搬。

動力運搬車
CG192・CD192シリーズ

型 式 名	CG192SLD	CD192SLD
荷箱 寸法	長さ(mm)	1755
	幅(mm)	1040
	最低床面高さ(リフト時)(mm)	560(1520)
エ ン ジ ン	種 類	ガソリン 横型水冷ディーゼル
	最大出力(kW(PS))	7.7(10.5) 7.7(10.0)

牧 草 関 係

高耐久カッター&インペラー・ロール採用。高精度・高能率な刈取とウィンドローづくりができる。



ジョンディア モアコンディショナー
JD-530 JD-535

トラクターとの接続支点がフレームの中心にあるため、均一な刈高さが得られ、均整のとれた刈取ができます。
旋回時もドライブシャフトの角度を気にせず作業ができるスィベルヒッチを採用。

型 式 名	JD-530	JD-535
所要性能	PTO回転数(rpm)	540/1000 1000
	PTO出力(540rpm)(kW(PS))	60 ~{ 82 ~ } 65 ~{ 88 ~ }
	油圧圧力(kpa)	15500 15500
	作業幅(m)	3.0 3.5
バ カ ッ タ ー 部	刈高さ(mm)	28-167 28-167
	カッターバー角度	可変(2 ~ 7 °) 可変(2 ~ 7 °)

コン ディ ショ ナ ー 部	タイプ インペラー幅(mm)	1878 2355
	タイプ タイン軌道径(mm)	594 594
	タイプ ロール幅(mm)	1878 2355
	タイプ ロール径(mm)	254 254
	タイプ ウィンドロー幅(mm)	900-1980 1000-2380
装着方式		ロックシャフト スィベルヒッチ

大 豆 づ く り

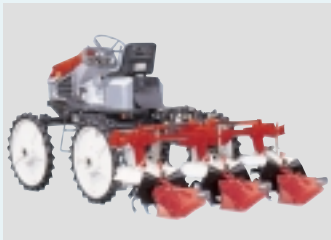
水田・畑作作業の万能選手、登場。
1台で水田防除、畑作防除、施肥、中耕・培土までこなします。



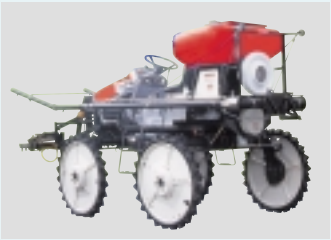
防除(ブームスプレーヤ)



有機肥料の散布(有機プロキヤス)



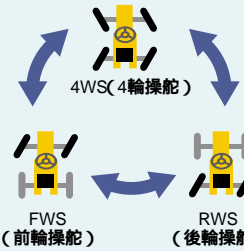
中耕・培土(ロータリーカルチ + 培土板)



ブームタブラー

乗用管理機
HV17・HV19

作業に合わせて
操行方向が選べます。



型 式 名	HV17					HV19	
仕 様	DH2W	DH3W	DHP5W	DHP5WML	DHP5WB4ML	DH2TW	DHP5WB4GV
機体 寸法	軸 距(mm)	1350	1350	1350	1350	1350	1350
	最低地上高(mm)	650	650	700	700	650	720
エ ン ジ ン	型 式	E3100-J					E3100-J01
	出力/回転速度 (kW(PS)/rpm)	12.5(17.0)/2500					14.0(19.0)/2700
走 行 部	走行 変速	F8・R4					F8・R4
	作業速度(m/s)	0.25 ~ 3.33		0.27 ~ 3.47	0.27 ~ 3.47	0.27 ~ 3.53	0.25 ~ 3.33
	タイヤ寸法(mm)	前輪 800 後輪 800	前輪 800 後輪 800	前輪 900 後輪 900	前輪 900 後輪 900	前輪 940 後輪 940	前輪 800 後輪 800 前輪 940 後輪 940
	後部作業機昇降機能	ヒッチ					クイックヒッチ

野 菜 づ く り

規模拡大に貢献する
プロ仕様が登場!

小型人参収穫機
NS1J

型 式 名		NS1J
エ ン ジ ン	種 類	水/冷4サイクル3気筒 立型ディーゼル
	最大出力(kW(PS))	19.5(26)
走 行 部	クローラ 中心距離(mm)	935
	旋回方式	HST(FDS)
	変速方式	HST
	変速段数	前後進無段×副変速3段

走行速度と人参の引抜き搬送速度は独立
調整OK。作物の条件に合わせた対応が可
能です。
手動UFO(水平機構)により機体は常に水
平を保ち、掘取の精度が向上。

走行部	作業速度	前進(m/s)	低速:0~0.54 標準:0~0.99 走行:0~2.00
		後進(m/s)	低速:0~0.54 標準:0~0.99 走行:0~2.00
掘取部	掘取条数(条)		1・2
	掘取方式		茎葉挟持引抜方式
	掘取条間(mm)		短条:170以上 複条:2条間150以内
	掘起方式		固定式サブソイラ
茎葉カット方式		回転刃(自動肩揃え機能・一回切)	
作業能率(h/10a)		2.0~4.0	

一貫作業型マシンの
基本性能と
使いやすさがアップ!



玉ねぎ収穫機 HT20



かがんたまの掘取り作業が不要に! 掘起こし・
搬送・葉切り・整列をすべてこなし、省力化を
実現します。

型 式 名		HT20
エ ン ジ ン	種 類	空冷4サイクルガソリン
	最大出力 (kW(PS))	2.8(3.8)
走 行 部	× 駆動輪 標準 (mm)	650 × 60
		低うね (mm)
	変速段数	前進3段×後進1段
	トレッド 標準 (mm)	1150 - 1350
		低うね (mm)
	トレッド調節方式	パワートレッド

掘 取 条 数(条)	2
掘 取 条 間(mm)	200 ~ 240
葉切り高さ調節範囲(mm)	40 ~ 200
うね対応高さ	標準(mm) 150 ~ 300
	低うね(mm) 50 ~ 150
うね高さ調節方式	手動ハンドル調節
作業能率(h/10a)	2.0 ~ 4.0

はL(HT20.L)仕様です。

作物にやさしい自走式高機能マシン。

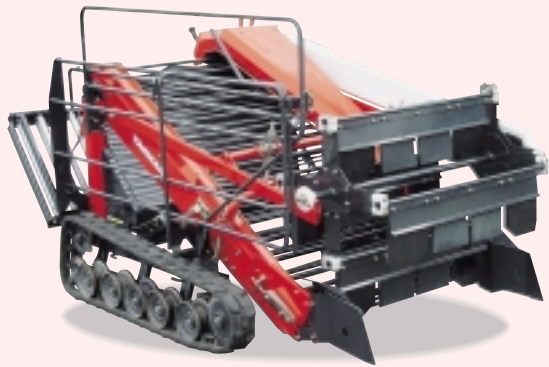
小型大根収穫機
DS1J

型 式 名		DS1J
エ ン ジ ン	種 類	水冷4サイクル3気筒 立型ディーゼル
	最大出力(kW(PS))	19.5(26)
走 行 部	クローラ 中心距離(mm)	935
	旋回方式	HST(FDS)
	変速方式	HST
	変速段数	前後進無段×副変速3段
走 行 部	作 業 速 度	
	前進(m/s)	低速:0～0.54 標準:0～0.99 走行:0～2.00
	後進(m/s)	低速:0～0.54 標準:0～0.99 走行:0～2.00

振動式L型サブソイラでやさしく掘取、特殊ス
テンシルベルトで傷つけることなく確実に肩揃えし、
高耐久ステンレス刃でしっかりと茎葉をカット。
高うね栽培や傾斜地収穫で本体が傾いても
手動UFO(水平機構)で掘取部を大根に
沿わせることができます。

掘 取 部	掘 取 条 数(条)	1
	掘 取 方 式	茎葉挟持引抜方式(調節式)
	掘 取 条 間(mm)	350以上
	掘 起 方 式	振動式サブソイラ
茎葉カット方式		回転刃(自動肩揃え機能・一回切)
適用コンテナ		ハーフコンテナ・フレコンバック
最大積載量(kg)		600
作業能率(h/10a)		2.0 ~ 4.0

玉ねぎ収穫機HT20とのセットでいっそうの省力化を実現!



歩行型玉ねぎピッカー TP90

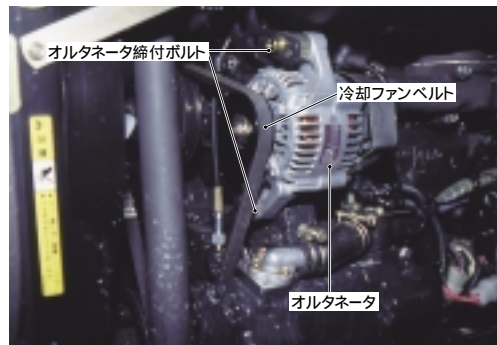
掻き込み羽根でやさしく拾い上げてコンベ
ア搬送。作物を傷つけずコンテナへ!
コンテナは連続供給OK。満杯時は機体にす
らすだけで自動的にうね上に排出でき、収
穫作業が中断しません。

型 式 名		TP90
エ ン ジ ン	種 類	空冷4サイクル ガソリンエンジン(OHV)
	定格出力/回転速度 (kW(PS)/rpm)	2.8(3.5)/1800
走 行 部	ク ロ ー ラ	幅 x 接地長(mm) 110 x 1046
	中心距離(mm)	1270
	変速段数	前進2段 x 後進1段
	作 業 速 度	前進(m/s) 低速:0.15 高速:0.71
	後進(m/s)	0.31



播 込 部	播 込 幅(mm)	790
	播 込 方 式	平行リンク回転 ゴム羽根播込式
	コンベア	チェーン・コンベア方式
収 容	コンテナ供給方式	連続投入・半自動排出方式
	空コンテナ積載数(個)	28
	作業能率(h/10a)	2.5 ~ 3.0

点検のしかた



- 1) ベルトを指で押し、たわみ量が15～20mmであるか点検してください。
- 2) 同時にベルトの摩耗・破損を点検してください。

調整のしかた

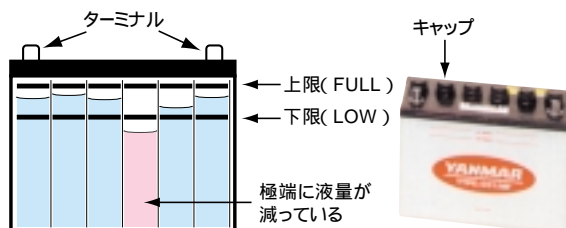
- 1) オルタネータ締付ボルトをゆるめてください。(2カ所)
- 2) オルタネータを移動させベルトの張りを調整してください。
オルタネータをいっぱい動かしても、ベルトがスリップするようなら、新しいベルトと交換してください。
新しいベルトは50時間目に張りを点検してください。
ベルトの交換が必要な場合はお店にご相談ください。

6 バッテリー 発電された電気を蓄えておきます。

こんなときは交換

変形や損傷がある。 液量が少ない。 ターミナルがサビている。

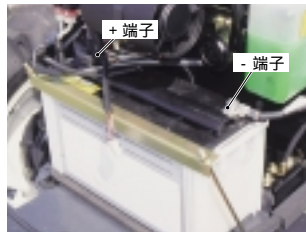
点検のしかた



- 1) 外観に変形や破損が無いかを確認してください。
- 2) 各仕切りの液量が下限と上限の間にあるか確認してください。
下限より少ない場合はその仕切りのキャップを外し、蒸留水を補充してください。
- 3) ターミナルがサビていないか確認します。サビがある場合はケーブルを取り外し、交換のしかた参照。ワイヤブラシ等でターミナルのサビを落としてください。

交換のしかた

- 1) キースイッチを「OFF」にしてください。
- 2) - 端子のケーブルを外してください。
- 3) 次に + 端子のケーブルを外し、バッテリーの固定ベルト等を外してください。
- 4) 新しいバッテリーと交換してください。
- 5) ケーブルの取り付けは、先に + 端子を取り付けてください。
- 6) その後、- 端子を取り付け、バッテリーを固定してください。



交換のしかたは型式によって異なります。取扱説明書を参照してください。



エレメントの内側から、空気を吹き付けるか、振動を与えて塵を落としてください。

エアフィルタエレメント

4 冷却水 エンジン内部を冷却します。

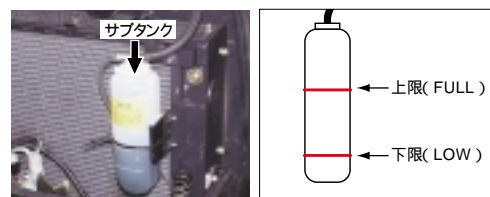
こんなときは交換または補水

冷却水の色(緑色)が白く濁っている。 冷却水の交換は1年毎。 冷却水が不足している。



白濁した冷却水 きれいな冷却水

点検のしかた(エンジンが冷えている状態でおこないます。)



作業後など、エンジンが温まっている状態では冷却水の量が増えているので、正確な点検ができません。

- 1) サブタンク内の冷却水の量が上限(FULL)と下限(Low)の間にあるか確認してください。
冷却水が少ない場合は、清水を補給してください。
- 2) 白濁している場合は交換してください。



不凍液

交換のしかた(エンジンが冷えている状態でおこないます。)

- 1) ラジエータキャップとドレンプラグを外して、ラジエータ内の冷却水をすべて抜いてください。
- 2) 水道水でゴミやサビが出なくなるまでラジエータ内部を洗浄してください。
- 3) ドレンプラグを取り付け、不凍液を必要量入れてから、清水をあふれるまで入れてください。
- 4) ラジエータキャップを取り付け、エンジンを始動し、不凍液と清水をよく混合してください。

交換の詳細は型式によって異なります。取扱説明書を参照してください。

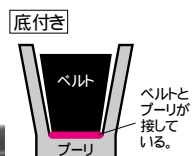
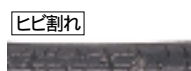
不凍液と清水の混合比率は下表を目安にしてください。メーカーにより多少異なるので、メーカーの取扱書にしたがってください。

不凍液混合比率表	外気温度()	-5	-10	-15	-20	-25	-30
	比 率 水 (%)	82	73	66	61	55	49
	比 率 不凍液 (%)	18	27	34	39	45	51

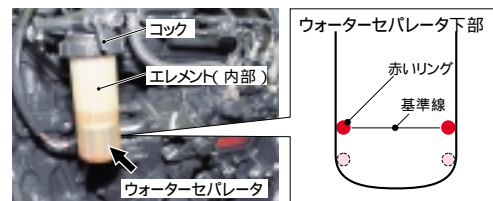
5 冷却ファンベルト 冷却水を循環させるポンプ、発電装置を動かします。

こんなときは交換または調整

ベルトの張りが弱い。 ベルトが摩耗(底付き)している。 ベルトが劣化(ヒビ割れ)している。



点検のしかた



型式によっては赤いリングが上がることで、点検できるタイプもあります。
水が噴射ポンプや噴射ノズルまで行くと、サビの原因となります。
点検のしかたは型式によって異なります。取扱説明書を参照してください。

交換および清掃のしかた

- 1) ウォーターセパレータのコックを「C」(閉の状態)位置にしてください。
- 2) ウォーターセパレータのコシ器を外し、コシ器内の水・ゴミを取り除いてください。
- 3) コシ器の洗浄が終わったら元通りに取り付け、ウォーターセパレータのコックを「O」(開の状態)位置にし、燃料のエア抜きをおこなってください。
エア抜きのしかたは型式により場所が異なります。取扱説明書を参照してください。



交換用エレメント

3 エアクリーナエレメント エンジンに取込む空気の埃やゴミを去除します。

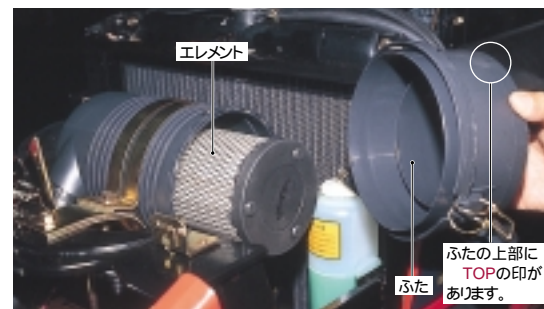
こんなときは清掃または交換

汚れている。 型式によっては目詰まり警報ランプがあり、点灯した時はエレメントをすぐに清掃してください。 清掃は、アワメータ表示で50時間毎。 交換は、アワメータ表示で300時間毎。



汚れたエアクリーナエレメント

点検のしかた



- 1) ふたを取り外してください。
- 2) エレメントを抜き出し汚れを確認してください。

型式によってはインナーエレメント仕様もありますので、取扱説明書を参照してください。

ふたには取り付け方向(↑TOPが上になるように)があり、間違えて取り付けるとトラブルの原因となります。

清掃のしかた

エレメントを変形させないように注意してください(とくに両端のゴム部分)。ゴミやホコリが入り、エンジンを傷める原因となります。
プレクリーナーにゴミやホコリがあるときは、同時に清掃してください。

自分でできるメンテナンス講座

ヤンマーの農業機械は、あなたの仕事のパートナー。いつまでもよき相棒として、安全にご利用いただくために、日頃のメンテナンスは欠かせません。このページを参考に、定期的に愛車をチェックしましょう。

ご注意: 点検により不良箇所、または不安な箇所を見つけれられた場合は、すぐに最寄りの販売店・JAにご連絡ください。

Vol.1
トラクター
編



1 エンジンオイル エンジン内部の潤滑・冷却・洗浄・防錆・密封する働きをしています。

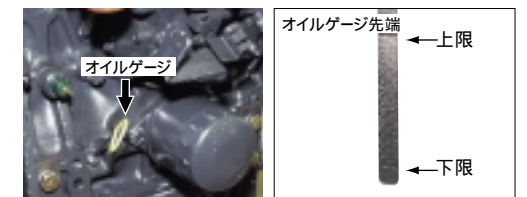
こんなときは交換、給油

汚れている。 粘りが無い。 長時間または長期間使用している。 オイル量が少ない。 初回はアワメータ表示で50時間目。2回目以降はアワメータ表示で100時間使用毎。



汚れたオイル きれいなオイル

点検のしかた(エンジンが冷えている状態でおこないます。)



- 1) オイルゲージを抜き出してください。
- 2) きれいなウエスでオイルゲージの先端に付いたオイルを拭き取ってください。
- 3) 同時にエンジンオイルの汚れ具合を確認してください。
- 4) 再度、オイルゲージを差し込んでください。オイルがゲージの上限と下限の間に付着していれば適正です。
オイルゲージ先端の形状は型式によって異なります。取扱説明書を参照してください。

交換のしかた(エンジンが冷えている状態でおこないます。)

- 1) ドレンプラグを外して、オイルを抜き取ってください。この時、給油口のフタを外しておくともオイルが早く抜けます。
- 2) 完全に抜けきった状態で、ドレンプラグを取り付けてください。
- 3) 給油口から純正エンジンオイルを規定量入れてください。
- 4) 点検の要領でオイル量が規定量(上限と下限の間)あるか確認してください。
- 5) 少なければ給油、多ければ抜き取ってください。
ドレンプラグ、給油口は型式により場所が異なります。取扱説明書を参照してください。



純正エンジンオイル

2 ウォーターセパレータ 燃料に混じった水を分離します。

こんなときは交換、清掃

水やゴミが溜まっている。 エレメントの交換は、アワメータ表示で300時間毎。

PROFILE
岸 ユキ

兵庫県芦屋市生まれ 昭和39年西野バレエ団入団
昭和44年TBS「サインはV」でデビュー。
NHK「明るい農村」、テレビ東京「岸ユキのふるさとホットライン」
などで全国300カ所以上の農家を訪問。
山梨県韮崎市市民文化ホール館長、
環境省 中央環境審議会委員など公職多数
新宿プラザホテルで定期的に絵画の個展を開催
著書:「らっきょの汗が輝くとき」(家の光協会)
「東京新聞」コラム連載執筆中



しつべ返しを食う。これも貴重な教訓の一つです。

**冬のBGMはハケ岳おろし
夜通し窓の外を吹き荒れる。**

ここでは、冬になると「ハケ岳おろし」が、ゴツとうなり声を上げて吹き荒れます。南アルプスの向こうに日が落ちると、すぐに凍えるような冷たい風が吹きはじめ、それが夜通し続きます。朝起きるとみると、水道も道路もカチンコチン。

温暖な関西で生まれ育ち、今住む東京でも経験したことがない、厳しい冬にしばしばオーセンです。

畑のほうも当分は休業状態。でも、食卓には自称料理名人の夫が手作りの漬物が山盛り。南高梅の梅干に



無農薬栽培での人参をご主人と収穫

がそのエネルギーになっているのだと実感させられました。

額に汗して物を作ることの大切さをもっと知ってほしい。

便利さ簡単さが優先される現代。物があふれて、お金があればたいいもののが買えます。

しかし、簡単に手に入らないもの、お金を積んでも手に入らないものがたくさんあることが、この年になると分かってきました。

額に汗して物を作ることの楽しさと喜び。私と夫も、TV番組や舞台での作品を作り上げるしんどさや、作り上げた後の喜びを知っていました。が、農業も同じなんだということを改めて教えられました。

農業を始めて教わったことがいっぱいあります。偉大な大自然とは闘うのではなく、いかに共存するのかという。物事はすべてタイミングが大事だということ。手間をかければかけるほど成果は大きく、喜びも大きくなるということ、など。

最近とくに思うのは、足りなくても我慢する、辛抱するというこの大切さです。

多くの人にはこうしたことを教え、次の時代に伝えていくという役目があるはずだと思います。

今は亡くなりましたが、日本画家だった父親が愛し、好んで描いた富士山。その富士山が毎日見える場所で、好きな野菜を作って食べる幸せを本当に大切にしたいと思います。(談)

南アルプスのふもとから

岸ユキの農業奮闘記



4年間待たされた甲斐があった富士を望む地での暮らし。

私たち夫婦が、山梨県韮崎市に家を建てて12年。準備期間も含めると、もう16〜17年になります。

どちらかが急に言い出したわけでもなく、ごく自然に富士山の見えるところに住みたい、農業をしてみたいという思いが、お互いの暗黙の了解のようになつていたと思います。

そんな折、ある知人が「山梨に良いところがあるから、ぜひ、いうしやい。」と、ここを紹介されました。

南に富士山、西には南アルプス、北はハケ岳、そして東は茅ヶ岳と、四方を山に囲まれた甲府盆地。

その中の小高い南斜面の一角にあり、半分は畑、半分は山林がその土地。私たちは目で気に入って、早速地主さんと交渉、快諾を得ました。

しかし、そこからがひと苦労。地目

農業をはじめて自然の偉大さを感じ、汗をかいて物をつくることの大切さを改めて知る。

の変更にも思つた以上に時間がかかり、結局足掛け4年ほど待たされましたね。その4年間も今になれば、決して無駄ではなかったですね。地元の人たちとも親しくなれたし、とても親切にしてくださいました。

だから、家が完成したときも東京の友人・知人だけではなく、地元の方々もお招きして大宴会を開きました。縁側の外まで人があふれ、大いに盛り上がったものです。

自分たちが食べるのだから無農薬栽培で作ろう。

農業を始めるとはいったものの、二人ともまったくの初心者。なにしろこれまでクワなど手にしたことがない。手はマメだらけ、体中のおちこちの筋肉が悲鳴を上げていましたね。農家の皆さんからすれば、200坪なんて家庭菜園に毛が生えたようなものかもしれないませんが、初心者にとっては気の遠くなるような広さです。

見よう見まねで作った野菜が、ようやく収穫できた時のうれしさ、喜びはひとしおでした。

少々小さかったが、曲がついていようが、とても愛おしい。大自然の偉大さに感謝！感謝！です。その反対に、手入れを怠ったり、異常気象が続いたりすると、その結果がすぐに現れるから恐ろしいと思います。

夫も私も東京での仕事を抱えていて、いわゆる「一足のわらじ」状態。時間の許す限り山梨でと思うのですが、作物は待つていてくれません。何事にもタイミングがあるように、そのタイミングを外すと、あつという間に、何もかもが台無しになることを痛いほど教えられました。

こうした失敗を繰り返しながら、今では何とか作れるようになりましたが、少しでも油断をすると、手痛い



収穫したばかりの野菜、人参、白菜



ご主人手作りのお漬物

GOODS SALE

グッズ販売
コーナー

おなじみのヤンマーグッズ、憧れのJDグッズを50個限定特別価格で販売します。

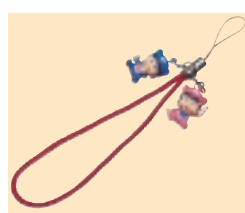
グッズの購入は巻末のハガキでお申し込みください。万が一品切れの場合はご容赦ください。その場合は最寄りの弊社営業所よりご連絡いたします。ご注文いただいたから、1週間から10日で商品をお届けします。



ヤン坊マー坊 マスコット人形

販売価格 1,050円

身長13cmながら二人がそろって存在感抜群。お部屋や玄関を彩るインテリアにぴったりです。化粧箱入り、貯金箱になっています。



ヤン坊マー坊ストラップ (ベビーバージョン)

販売価格 315円

ヤン坊とマー坊が、パステルカラーの可愛いベビーになって携帯ストラップになりました。毎日が楽しくなりそうです。



JDキャップ “ Weekend ”

販売価格 1,942円

2005/2006年のJohnDeereニューモデル。モデルコード“ Weekend ”めずらしいメッシュ素材のキャップです。



JD キーホルダー

販売価格 735円

2005/2006年JohnDeereキーホルダーのニューモデル。プレート部分はポリ塩化ビニル製です。大切な機械に傷がつきにくくなっています。(サイズ:3.5x4.0cm)



JDキャップ “ 1837 ”

販売価格 1,942円

2005/2006年のJohnDeereニューモデル。モデルコード“ 1837 ”黒を基調につば部分に緑のふちを設けたハイセンスなキャップです。



JD6920モデル ミニチュア

販売価格 2,205円

トラクターミニチュアの定番モデル。JD6920トラクター(フロントウエイト付)に臨場感をもし出すオペレーター搭乗のモデルです。(1/32スケール、全長:約17cm)



営農多角化と 食の安全に貢献する 「ヤンマーの翼」。

ご利用先 農事組合法人ウイング甘木様

病虫害防除の省力化に大きく貢献する無人ヘリコプター。全国で登録台数も2000台を突破している。その請負いをおこなっているのが、ヤンマーヘリサービス(株)。導入にあたっての体制づくりから専門オペレーターの派遣や育成、機器のメンテナンスまでのすべてをまかせられるとあって、各地域のJAや農事組合からの引き合いも年々増加中。福岡県の金川・立石地区「農事組合法人ウイング甘木」も導入により大きな成功を得た例である。

地元4農家が名乗りを上げスタート

金川・立石地区では、1980年代から408haにおよぶ大規模なほ場整備事業がスタート。農地管理・運営の一環として92年より無人ヘリ防除も開始した。当初はJA主体で展開していたこの事業が、2000年を境に独立法人化したのが「農事組合法人ウイング甘木」。地元農事組織の「金川機械利用組合」のオペレーター4農家が名乗りを上げ、ヘリ防除サービスを主とする農機リースと収穫作業の代行業として立ち上げた。

初期はJA所有のヘリ2台をリースする形で事業をおこなっていたが、法人所有の田植機・トラクター・乗用管理機なども充実させ、農機リースと作業代行の業務内容も多角化。現在に至っている。

ヤンマーヘリサービス(株)は、事業立ち上げ時から無人ヘリの提供やオペレータースタッフの育成指導などでサポートに努めてきた。



農事組合法人ウイング甘木
松岡代表理事(右) 中嶋理事(左)

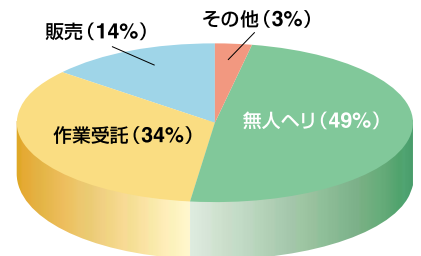
ヤンマー ヘリサービス in 福岡

JAとのタッグで防除事業に成功

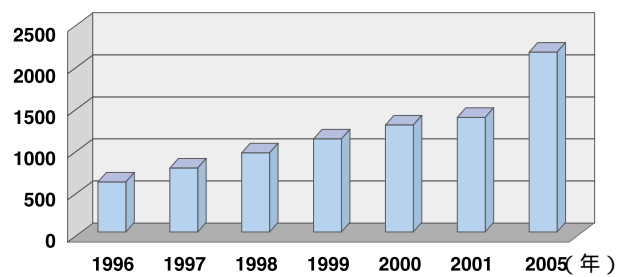
収穫作業受託を中心に事業領域を広げている「ウイング甘木」だが、現在、事業収入中のほぼ5割を占めているのが無人ヘリ防除サービス。基幹部門と言っていい。

JAとの効率的なタッグも成功要因の一つだ。防除作業の受付と集金窓口をJAに委ねているため、決済上のリスクやトラブルもなく、農家は安心して委託できる。一方、ウイング甘木では事業用の資材購入のルートや、事業の一部門である農作物販売のルートをほぼJAに一本化。両者の共存共栄が成立している。この協力体制により、昨年度の無人ヘリ防除面積は2019haに拡大した。

ウイング甘木の事業収入割合



無人ヘリ防除面積(単位:ha)



新世紀の営農と食の安全を課題に

散布農薬の定量化・低減化につながるヘリ防除は「食の安全性」を求める消費者にとっても、作業効率化を目指す農家にとってもメリットの大きい機械化システムだ。

独自の経営路線で成功を収めた「ウイング甘木」だが、発展を支えているのは、安全でおいしい食の生産にかかわるスタッフの自覚と誇り。理事の松岡さんは言う。「営農の新しい課題にチャレンジしているという気概があります。設立当初の4人の情熱をこれからもより高め、次に伝えていきたい。」

福岡の空に羽ばたく夢をヤンマーの技術が支えている。

運賃

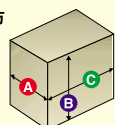
	60サイズ	80サイズ		60サイズ	80サイズ
信越(新潟・長野) 関東(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・山梨) 四国(香川・徳島・愛媛・高知) 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)	840円	1050円	北海道	1470円	1680円
中部(静岡・愛知・三重・岐阜) 関西(大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山・兵庫) 中国(岡山・広島・山口・鳥取・島根)	740円	950円	北東北(青森・秋田・岩手)	1050円	1260円
			南東北(宮城・山形・福島)	950円	1160円
			沖縄	1260円	1790円

販売価格の他に、別途運送代および手数料が必要です。代金のお支払いは、現金代引きでお願いいたします。
参考 代引きサービス手数料315円(代金引換額1万円未満)

運賃 3辺合計値60cm、2kg未満、大阪・関東で840円

例)関東 茨城のお客さまから帽子のご注文

帽子代金(1942円)・運賃(840円)・代引き手数料(315円) = 3097円



サイズ	3辺計	重量
60サイズ	60cm迄	2kg迄
80サイズ	80cm迄	5kg迄

編集後記

お届けしました創刊号いかがでしたでしょうか? 「Wonder Field」は、ヤンマー農機(株)グループが、営農者の皆さま方とのコミュニケーションを深めるための情報誌です。読者の皆さまの忌憚のないご意見をどしどしお寄せください。なお、次号は4月にお届けいたします。
「ワンダーフィールド」編集室

本誌掲載の製品の仕様は、改良などにより予告なしに変更することがあります。

発行/ヤンマー農機株式会社
発行人/ワンダーフィールド発行委員会

Wonder Field Contents

特集	お正月	1-3
	地域に根ざしたお正月風景	4-5
先進農業事情	食の夢道人	6-7
	ホクトヤンマー40周年イベント	8-9
Y-CHANNEL	先進農業事情	10-15
	農政TOPICS	16-18
Y-GEAR	YANMARインプレッション	20-21
	コアテクノロジー講座	22-23
	NEW PRODUCTS	24-27
	セルフメンテナンス講座	28-29
	南アルプスのふもとから	30-31
	ヤンマーヘリサービス	32
	GOODS通販	33